

このまちの良いところ

移動が便利で ちょうどいいサイズ感

都心へのアクセスの良さ。駅に特急電車や急行電車がたくさん停まるので便利です。車で移動するにも、道が混雑していないし、圏央道の幸手 IC が近いので出かけやすいです。



引っ越してすぐ、色々な手続きのために役場に行くと、窓口の人が親身になってくれてスムーズに進んでいくことに驚いて。これは規模が小さな**このまちのサイズ感**だからこそかなと。最初に“杉戸町らしさ”を感じた瞬間でした。

お気に入りの場所

「何かしたい」に応える コンパクトにまとまったまち

町立図書館



町外に住んでいた学生時代から通っています。社会人になってからも、資格の勉強をしたいときなどに来ていました。(るみさん)

まちの駅・道の駅 アグリパークゆめすぎと



「遊びに行こうか」ってなったら気軽にすぐ行けるのが嬉しい。(隼平さん)

—— 地域でラジオ体操をはじめたきっかけは
るみさん 産後の運動不足に悩み、簡単な運動を習慣にしたいと思っていました。そんな時に、職場の先輩が地域でラジオ体操を主催していることを知り、「やってみたい」と思い、ラジオ体操指導員の資格を取得しました。杉戸町に引っ越してから、いざやってみようと思ったものの、公園などを勝手に使っていないのかわからなく

で。役場に聞いてみようと思ってた時に、「今日、すぎとをのっとりたい人募集」※のチラシを見かけて応募しました。それをきっかけに、杉戸小学校の校庭で開催させていただいています。
※2024年度に町が公募した、町民が公共空間を活かして「やってみたいこと」を実現するまちづくりコンペ企画。

—— 今後の夢はありますか
るみさん 杉戸町は人もまちも魅力的だと思っています。自分の手の届く範囲で関わりを持って、まちをずっと大切にしたい、息子が大きくなった時に帰ってきたらいいと思う場所になったらいいですね。
隼平さん 無理なく活動を継続することが一番大事なことじゃない

ですかね。そのためには、自分たちだけでやるうとしないことも大事だと思っています。急遽、息子の体調不良でラジオ体操を開催できなくなりそうなとき、ご近所さんが代わりに支えてくれたこともありました。
るみさん 任せられる人がいるのはすごいことですよね。まちを良くしたいって考えている人が多いからこそだと思います。
隼平さん 規模が大きくなりに住んでいた時は、地域で活動している人たちがいても、情報があまり届いてこなかったように感じます。このまちが自分たちにとってちょうどいいサイズ感なのかもしれないですね。

開催日は校門に
立っている旗が目印！

「週末ラジオ体操」の詳しい開催情報は SNS でご確認ください。
Instagram ▶ @radio_sugito



スギトに住む 移住者インタビュー

HISTORY

- 結婚後、春日部市に居住
- 建てたい家の建築条件に合う土地を探す中で杉戸町で理想の土地に出会い即決！
- 2024.1 杉戸町へ引っ越し
- 2024.10 毎週土日の朝、杉戸小学校校庭で「週末ラジオ体操」を開始。現在も継続中！

町で息づく物語や人々の思いなど、杉戸町に存在する素敵なコトを「スギトゴト」と呼んでいます。今回は、このまちに移住し、地域で活動されているご家族を紹介します。

お話を伺ったのは 山口 隼平さん (夫)
るみさん (妻)
凌平さん (長男)



◀町公式シティプロモーションサイト「スギトゴト」にて、インタビュー記事を全文掲載中！
ほかにも、このまちで暮らす町民の方々を紹介しています。